

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取

1 意見聴取

(1) パブリック・コメント

○ 実施期間

令和3年10月18日（月）～11月22日（月） 計36日間

○ 提出者数（項目数）

124名（268件）

(2) タウンミーティング

○ 実施期間

令和3年10月23日（土）～11月13日（土）

○ 参加者数（意見数） ※意見数は新庁舎整備等関係

135名（316件）

(3) 意見フォーム

○ 実施期間

令和3年7月28日（水）～随時

○ 提出者数（項目数） ※11月22日時点

72名（136件）

(4) 市民ワークショップ

○ 実施期間

令和3年8月21日（土）・22日（日）、28日（土）・29日（日）

○ 参加者数

39名

2 主な意見

別紙のとおり

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（主な意見）

※関連する基本構想の目次別に意見を分類し整理

1章 新庁舎整備等に当たっての基本的な方針

1 新庁舎移転整備等の必要性

<凡例>

P：パブリック・コメント（参考資料1-1）
 T：タウンミーティング（参考資料1-2）
 F：意見フォーム（参考資料1-3）
 W：市民ワークショップ（参考資料1-4）

意見分類	意見要旨（灰色枠内は具体的な意見の例）	[参考]個別意見番号 (別紙参照)
移転に 肯定的	魅力的なさいたま市になる、市の発展につながる <ul style="list-style-type: none"> 本庁舎整備をきっかけに、市が一枚岩となってその魅力を高め、本当に住みたい街として評価される、またそれを市民が実感できるようになる事を強く期待する。 本案には賛成。さいたま市の行政のシンボルとして考えれば、立地条件やアクセス、今後の発展性など申し分ない環境だと思ふ。 	P 28・73・160・262 T 292 F 1・11・13・17・54 58・71
	合併の約束は守るべき、新都心は合併の象徴だ、早急に進めてほしい <ul style="list-style-type: none"> 移転先については合併協定書では「速やかに検討に入る」とのことだが、20年はかかりすぎ。早く進めて欲しい。 合併にて誕生したさいたま新都心が市庁舎の位置として相応しいと思う。 	P 17・19・20・22・47 48・54・61・66・67 109・133・166・226・229 T 89・189 F 24・28・43・51・71
	利便性が向上する（市全体のバランスや位置から相応しい） <ul style="list-style-type: none"> 位置もさいたま新都心駅の方がさいたま市全体で考えても中心に在るので多くの市民が利用しやすいと思う。 さいたま市を俯瞰して見たときに中心となるさいたま新都心駅周辺の「さいたま新都心バスターミナルほか街区」に本庁舎が移転されることに賛成。 	P 6・61・74 T 150・151・192 F 4・30・46・57・58
	利便性が向上する（駅から近くなる） <ul style="list-style-type: none"> 本庁舎整備に賛成。電車を利用する市民にとって駅から近い方がよい。 賛成。駅の近くに市庁舎があるのは利便性もあがるし周りの活気も上がる。 	P 4・73 T 126・192 F 4・13・51
	災害対応等の拠点となる場所としてふさわしい <ul style="list-style-type: none"> 国の機関等もあり、巨大災害のリスクが一番少ない場所であると思うので、新都心エリアが最適。 「市の中心に市役所がある」のは行政のリスク管理上自然だと思ふ。 	P 74 T 125・152・293
移転に 否定的	移転するメリット等を分かりやすく説明してほしい <ul style="list-style-type: none"> 多額の財政支出が伴うため、移転の理由やメリットをしっかりと説明して欲しい。 移転する、しなければならぬ理由をわかるように説明をお願いします。 	P 1・57・62・72・77 128・181・205・239 F 2・3・16・38・39 56
	コロナ禍の整備検討は疑問である <ul style="list-style-type: none"> 今はコロナ対策にお金をかけてほしい。 コロナ禍の今、新庁舎整備事業よりも優先してやるべきことがあると思ふ。 	P 18・23・24・60・63 75 T 155・250 F 6・10・16・19・50 60・63
	市庁舎の整備は税金の無駄である、他のことに予算を使ってほしい <ul style="list-style-type: none"> 新庁舎の必要性を感じない。現在の県庁は浦和市役所より古い建物で耐震対策して使用している。新庁舎の財源を教育、医療に使用した方がよい。 新庁舎に膨大な予算を振り向けることは非常に無駄。そんな金があるのであれば、市民税の減額、もしくは市民へ還元すべき。 	P 18・21・23・39・51 56・58・63・65・69 T 290 F 7・9・18・20・21 22・23・26・31・35 38・39・50・56・63 65
	市民は区役所を使うので新庁舎整備のメリットはない <ul style="list-style-type: none"> 市民にとって区役所でほぼ用が足りてしまう中で、誰のための何のための新市役所なのか前向きな目的が全くみえなかった。 一般市民が庁舎に通う事は無く、誰の為に無駄な新庁舎費用を使う必要があるのか疑問。 	P 34・52・53・62 T 88 F 14・20・35・37・50 56
	行政の地域は浦和である、市役所は浦和でよい、現地でよい <ul style="list-style-type: none"> 商業の街大宮と文化と教育の県都浦和の根本的位置を変えるべきではない。そのことから市役所は移転したとしても旧浦和市内で検討しなければならないと考える。 首都圏から見ても、「行政は浦和」という認識で確立した地域イメージを、あえて今さら崩す必要性はない。 	P 10・27・31・35・58 59・68・72・75 T 157・251 F 22・25・33・53・65 72
その他の場所がよい、新都心バスターミナルほか街区はふさわしくない <ul style="list-style-type: none"> 駅に近く市役所の場所としてはもったいないのではないかと。 新都心の、あれだけしかないスペースに市役所を建てても狭すぎると思ふ。絶対に渋滞も起きて、今の静かな空間が壊されるので嫌だ。 	P 12・14・16・26・37 40・50・56・58・62 72・111・180 T 10・11・12・88・120 154・158・289・295・296 F 19・22・25・34・53	

	<p>合併協定書にしばられる必要はない</p> <ul style="list-style-type: none"> 合併協定書が調印された頃の見通しのように社会や経済が進展せず、失われた30年となった現実を踏まえ、合併協定書の将来の新市の事務所についての記述に固執するべきではない。 合併時の社会状況とは大きく違う現在であり、必ずしもそれに縛られる必要はない。 	P 5・31・52・62・64 T 119 F 20
	<p>住民投票をした方がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> 位置に関しては、住民投票等で問うべきではないか。 どんな構想でも賛否はある。さいたま市民の率直な意見を投票で問い、それを開示しながら決める事がフェアだ。 	P 29・57 T 157 F 22
	<p>現在の庁舎をできるだけ長く使用するように検討してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震補強も行ったのであるから、無駄にすることなく目一杯使用してから新庁舎を、しかるべき場所へ建てて欲しいと思う。 現庁舎が令和18年まで使えるのであれば、他の候補地も含めて、10年後と変わらずにしっかりとじっくりと議論を精査してほしい。 	P 2・3・24・25・38 55・60・64・ T 249・294

2章 新庁舎整備について

2 新庁舎移転整備の基本理念・備えるべき機能

意見分類	意見要旨（灰色枠内は具体的な意見の例）	[参考]個別意見番号 (別紙参照)
市の発展 ・ シンボル	<p>市の発展を牽引する、魅力を発信する庁舎、シンボルとなる庁舎がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民が誇りに思い、市のシンボルになるような建物を期待する。 さいたま市は住みやすく、イメージがよい。そういったことも踏まえ、新庁舎がシンボリックなものになるとよい。 	P 84・88・93・98・99 103・106・107・110・197 T 36・38・62・64・153 193・194・202・227・234 259・268・302 F 1・40・41・55・58
	<p>展望施設を設置してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 最上階を市民が街の状況を俯瞰し、状況を確認し、考えることができるようにしたい。 東京都庁の展望室のような、社会科見学などで訪れた際に楽しめ、観望できるような場所がよいと思う。 	P 86・92・104・106・109 110・172・176・195 T 194・230 F 1・8・41・58
D X ・ 働き方	<p>働き方改革等を実現できる庁舎、D Xに対応した庁舎がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> D X社会を見ずえて、電子申請、電子マネー、遠隔手続を導入すべき。 D Xの変化に対応できる柔軟なプラットフォームを検討してほしい。 	P 112・117・147・162 T 13・14・42・43・65 70・130・164・199・204 225・228・231・263・301
安心安全 ・ 防災	<p>防災拠点となる庁舎、災害に強い庁舎、安心安全な庁舎がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> 「防災中枢拠点として災害に対応できる庁舎」を最重要機能に掲げてもらいたい。 市民に開かれた安心・安全な市庁舎が建設されることを期待する。 	P 79・90・100・101・107 119・120・121・122・125 126・127・129・133・166 179 T 6・29・30・37・40 41・42・60・77・91 92・94・98・100・129 131・161・162・166・177 199・200・205・207・231 257・261・264・298・302 F 29
S D G s ・ 環境	<p>S D G s、環境に配慮した持続可能な庁舎がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> S D G sを意識した持続可能な庁舎にして欲しい。 新庁舎の建築資材にも環境に配慮した（解体時に地球環境を汚染しない）資材の活用を求める。 	P 101・133・134・136・138 139・140・142・144・145 147・214 T 13・41・77・100・101 108・173・174・177・195 232
バリア フリー	<p>高齢者や障害者等に配慮したバリアフリーな庁舎がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> 特に高齢者や障害者に配慮した配置や構造にすべきである。 障害者のためのバリアフリー化など、心のこもった暖かい庁舎をつくってほしい。 	P 88・107・147・152・155 157・162・163・165・215 216・217 T 5・93・127・136・201 207
	<p>外国の方でも分かりやすい案内表示等がほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人でもわかりやすい、気軽に立ち寄れる案内が必要（ピクトグラムなど）。 タッチパネル、音声、点字、色でグループ分けなどを用いて市民に案内できるようにしたほうが良い。 	T 133・134・170・206・267
交通	<p>駅からのデッキ整備や駅改札新設をしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅からコクーンシティを繋いでいるデッキの延伸や、市役所側の駅改札設置を期待している。 新庁舎は駅からペDESTリアンデッキで直結し、交通渋滞を減らしてほしい。 	P 81・87・146・151・154 155・156 T 47・196・226・266 F 12・13・58

	<p>バス便等を充実してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい交通手段等を活用しながらアクセス性を向上させ、利便性を良くしてほしい。 ・バスだけでなく、レンタサイクルなど身近なものを集めて災害時に家にも移動手段を確保できるようにしてほしい。 	<p>P 137・160 T 136・176・203・299・304 F 43・47</p>
	<p>周辺道路の渋滞対策等も検討してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの車も出入りすることが予想される。周辺の安全確保や交通渋滞対策をお願いする。 ・周辺道路の渋滞改善を図らなければ、更に混雑するのではないか。 	<p>P 86・103・148・149・150 161・164・176・228 T 159・203・286 F 49</p>
市民の 憩い	<p>市民に親しまれ、市民が集える場所となるようにしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が集い創造・発信できる場所・機能を有することを入れて欲しい。 ・高齢者と子供たちが集まってコミュニティが作られる笑顔や笑い声が響く庁舎としてほしい。 	<p>P 73・92・103・110・145 161・166・167・168・169 170・171・173・176・177 178 T 3・4・34・35・38 39・48・63・67・74 75・76 135・169・171・172・173 196・198・201・202・224 256・260 F 1・8・32・58</p>

3 新庁舎の規模

意見分類	意見要旨（灰色枠内は具体的な意見の例）	[参考]個別意見番号 (別紙参照)
規模	<p>将来を見据えた十分な規模を確保した庁舎にほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数十年は使い続けられるべき場所が、数年で機能不足や狭隘化しないように、先進的、大胆なプランの実現を是非お願いしたいと思う。 ・より高層化する事によって民間施設の面積を増やす事により賃料収入を増やし、将来人口が減っても安定した税収が見込める。 	<p>P 110・184・187・193・196 197・213</p>
	<p>機能性を確保した最小限な庁舎にほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きく立派できらびやかなものではなく、機能性を最優先した、地味な庁舎を希望する。 ・DXで生産性を高めることが求められている中、大きな市庁舎を建てる必要があるのか。DXを活用しサテライトオフィスなどを増やし分散・効率化を高めるべき。 	<p>P 185・189 T 9・73・96・128・165 168・255・258・300</p>

4 事業手法など

意見分類	意見要旨（灰色枠内は具体的な意見の例）	[参考]個別意見番号 (別紙参照)
複合 (商業)	<p>商業エリア、テナント等を併設してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物販の商業施設やファミリー向けの飲食テナントなどの誘致をしてほしい。 ・駅前に建設するのであれば、宿泊施設や商業施設と一体的に開発し、民間活力をいかにした整備手法としてほしい。 	<p>P 92・110・167・171・172 176・195・214 T 103・127・135・175・209 297・303 F 1・8・12・41・42 47・55・58</p>
複合 (業務)	<p>企業誘致やビジネス拠点を併設してほしい</p> <p>新庁舎は、複合化機能を有し、「利便機能+オフィス・商業機能」の検討を支持したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新都心の一等地を予定しているとのことで、ぜひ市役所だけで占拠せず、企業誘致等も怠らないでほしいと思う。 	<p>P 110・197・214 F 47・55</p>
複合 (教育)	<p>図書館、市民大学等を併設してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例えば図書館など気軽に通える機能があると、その他のことも知る機会になる。 ・南区役所のような、新聞や雑誌、トレンドの書籍が借りれたり、滞在して読める図書館機能をいれてほしい。 	<p>P 171・172・175 T 15・48・49・99・135 198 F 1・11・42</p>
複合 (子育て)	<p>子育て支援施設等を併設してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援など、市民も施設を共用利用出来ると嬉しい。 ・市役所を利用しない方でも子どもを預けられるようなスペースがあったらいいと思う。職員も利用できるように。 	<p>P 117・153・173・174・192 T 97・262・265 F 1・11・29・58</p>
事業費 ・ 財源	<p>民間活力等により財政負担を軽減してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居する民間の割合を増やして財政負担軽減を図ってほしい。 ・総費用額の圧縮を図ること。 	<p>P 110・145・194・197・202 203・204・206・207・226 238 T 7・46・121・195・197 198・229・255・299・303</p>

3章 現庁舎地利活用について

4 基本理念及び目指すべき方向性

意見分類	意見要旨（灰色枠内は具体的な意見の例）	[参考]個別意見番号 (別紙参照)
経済 活性化	<p>経済活性化にもつながるものがよい</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたま市民が稼いだお金が外に出て行ってしまふことを防ぐような関所になるような部分をつくっていかないといけない。 現庁舎周辺の経済活動の低下も限定的なものになるとよい。 	T 180 F 1・51・59 W 1・2・16・29・35
まちづくり ・ 交通	<p>浦和駅周辺のまちづくりと一体となったものとしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅周辺まちづくりと一体的に開発をしていくべき。 周辺のまちづくりの検討との連携が必要。 	P 247・254 T 78・178・276 F 1 W 10・16・18・50・55
	<p>巡回バス等により、アクセス性を確保してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通サービスの充実（美園レッドバスのような）が必要。 自動運転やモノレールなどでアクセスできると面白い。 	T 54・211・279・280 W 10・16・28・48
市民の 憩い	<p>憩いの場、のびのび過ごせる場にしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民に開放された憩いの場の設置を望む。 子どもたちがノビノビと遊べるようになって欲しい。 	P 243・257 T 18・216・307・309 F 3・52・68 W 28・34
人を呼び 込む	<p>市内外から人を呼び込むようなところにしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 浦和の人だけでなく、遠くの人、高齢者から若い人まで、来たくなるようなものにしてほしい。 楽しんで、市内外から人が集まれる場所がよい。 	P 234 T 19・50・109・137・179 181・234・306 W 3・55

5 利活用の考え方

意見分類	意見要旨（灰色枠内は具体的な意見の例）	[参考]個別意見番号 (別紙参照)
民間活力	<p>サービス向上、財政負担軽減等のために民活活力等を生かしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢化や人口減少を踏まえると、市民の生活に潤いを与えることプラス、うまく民間と連携して、収益を上げ、財政的な負担を軽減するものがよい。 民間と一体になった検討がよい。 	P 69 T 16・51・97・236・272 F 29・43・71 W 30・49
文化芸術	<p>科学館、博物館、資料館等がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> プラネタリウム、全世界天候気候体験型施設（他の土地を体感できるものなど）など、学び体験の場がよい。 若い世代が郷土愛を持ち、歴史を知れるところがよい。 	P 243・245 T 52・110 F 55・61・62・68 W 2・20・52
	<p>美術館、劇場、ホール等がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> 美術館や教育活動に関係する施設があって、学校などとコミュニティ的に関係を取っていくと、地域が活性化すると思う。 本格的な劇場、コンサートホールなどがよい。 	P 69・243・244・245・250 T 17・48・53・212 F 47・55 W 16・21・23・26
教育 ・ 研究	<p>教育施設（大学含む）、研究施設等がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国や全世界から人が集まり、人材を育成・輩出する場所がよい。 起業家とそれを支援する人が交流できるようなイノベーション施設にして欲しい。 	P 233・241・244・245・248 250・251・252 T 17・53・79・80・111 139・182・240・271 F 40・44・45・47 W 4・5・12・17・22 24・25・38・39・44 53
	<p>大学病院、医学部、病院等がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> 埼玉大の医学部、附属病院、看護学校を新設すべき。 医学部のある大学（さいたまに戻ってくる医師の養成）がよい。 	P 250 T 213・273 F 29・67 W 37・39・51

	図書館等がよい、生涯学習につながるものがよい <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが思いっきり本に触れて楽しめる環境の提供、またリタイア世代にも新しい学びの発見を促すような環境の提供が出来たら良い。 幅広い年代が学べる市民大学のような場所がよい。 	P 249・253・254 T 48・49・112・138・237 243・274・277・307・309 F 56 W 11・52
市民交流	公園、広場等がよい <ul style="list-style-type: none"> 防災公園としての機能を兼ねた健康増進公園を希望する。 芝生広場のある公園を整備する事を提案する。 	P 69・255・256・258 T 18・113・141・215・216 241・242・308 F 1・24・36・56 W 2・9・10・28・42
	運動公園、運動施設等がよい <ul style="list-style-type: none"> 誰でも気軽に楽しめるストリートバスケのできるような施設・公園が浦和近辺にできたら、子どもたちや大人も集まる賑わいのある新しい場所になるのではないか。 室内アスレチック（子供が遊べる、雨天対応）がよい。 	P 237・249 T 49・238・239・242・311 F 15・48・66・68・69 W 11・31・34・45
	市民の活動場所がよい <ul style="list-style-type: none"> 幅広い年代、様々な国々の方が、文化、芸術、料理などを通じてオープンスペースで交流できるようにしてほしい。 市民の活動場所として利用できるものにしてもらえればと思う。 	P 244 T 81・140・275 F 30・56 W 2・6・13・14・17 27・29・35・36・43

6 配慮すべき事項

意見分類	意見要旨（灰色枠内は具体的な意見の例）	[参考]個別意見番号 (別紙参照)
防災	災害時に活用できるスペース等があるとよい <ul style="list-style-type: none"> 非常・緊急事態に速やかに対応できる施設・スペースとして活用し、平常時には臨時の多目的施設・スペースとして活用するとよい。 防災関係での利用がいい。例えば、帰宅困難者の救済スペース、緊急避難所としての活用、災害備蓄品の備蓄場所として活用等。 	P 258・259・260・261・262 T 20・55・81・141・144 145・215・216・310・311 W 8・22・32・41